

財政のあらまし

令和元年6月

神戸市

本書は、予算・決算など市の財政事情を市民のみなさんにお伝えする資料です。毎年6月と12月の年2回作成しています。今回の令和元年6月号では、令和元年度当初予算の概要と、平成30年度下半期（平成30年10月1日から平成31年3月31日まで）の財政運営の状況についてご説明いたします。

目次

I. 令和元年度当初予算のあらまし

| | | |
|---|-----------------|---|
| 1 | 令和元年度予算について | 1 |
| 2 | 予算の内容 | 2 |
| | ①予算の概要 | 2 |
| | ②一般会計予算 | 3 |
| | (1)歳入の状況 | |
| | (2)歳出の状況 | |
| 3 | 市有財産、市債および一時借入金 | 6 |
| | ①市有財産 | 6 |
| | ②市債 | 7 |
| | ③一時借入金 | 8 |

II. 平成30年度下半期における財政運営の状況について

| | | |
|---|-----------|----|
| 1 | 補正予算のあらまし | 9 |
| 2 | 市民負担の状況 | 9 |
| 3 | 一時借入金の状況 | 9 |
| 4 | 予算の執行状況 | 10 |
| 5 | 企業会計の業務状況 | 11 |

I 令和元年度当初予算のあらまし

1

令和元年度予算について

明治22年の市制施行により神戸市が誕生してから、130周年、阪神・淡路大震災から25年を迎える節目の年です。

新しいステージに立つ神戸は、これまで先人が築き上げてきた歴史や営みを受け継ぎながら、変革の扉の先にある輝かしい未来に向かって、確かな歩みを進めてまいります。

子育て・教育、高齢者・障害者施策など、すべての世代を対象とした社会保障政策は厚みを増し、安心・安全、環境、経済、芸術・スポーツなどの分野でも新たな政策展開を図ってきました。神戸港は港の勢いを回復させ、神戸空港は関西3空港一体運営が順調に進み、大阪湾岸道路西伸部は着工段階に入りました。これまで以上に、スピード感をもって、時代の変化に対応し、神戸を「さらなる高み」へ押し上げてまいります。そして、未来の世代が過度な負担を背負い込むことがないよう、新しい時代の行政サービスをめざし、業務改革など行財政改革を進め、持続可能な大都市経営を行ってまいります。

ひさもと きぞう

神戸市長 久元喜造

6つの柱

- 1 輝く子どもたちの未来を創る
- 2 健康・安全を守る
- 3 街と地域を創る
- 4 神戸経済を伸ばす
- 5 陸・海・空の拠点を創る
- 6 市政改革を進める

2

予算の内容

1 予算の概要

■ 予算編成の基本的な考え方

- 暮らしの質と都市の価値の向上をめざして、子育て・教育分野への重点的な投資、経済基盤となるインフラ整備と地域の特性を活かした上質なまちづくりを重要課題として、取り組みを強化
- 安定した経済成長と市民所得の向上、持続可能な社会保障と財政基盤の構築をめざす

■ 令和元年度当初予算額

| | 令和元年度 | 平成30年度 | 対前年比 |
|------|-----------------|-----------------|-------------|
| 一般会計 | 8,116億4,000万円 | 7,784億9,000万円 | 331億5,000万円 |
| 特別会計 | 6,801億9,100万円 | 6,604億2,400万円 | 197億6,700万円 |
| 企業会計 | 3,080億8,700万円 | 3,176億8,200万円 | △95億9,500万円 |
| 総額 | 1兆7,999億1,800万円 | 1兆7,565億9,600万円 | 433億2,200万円 |

※ 「特別会計」「企業会計」の詳細については、神戸市のホームページをご覧ください。

用語の解説

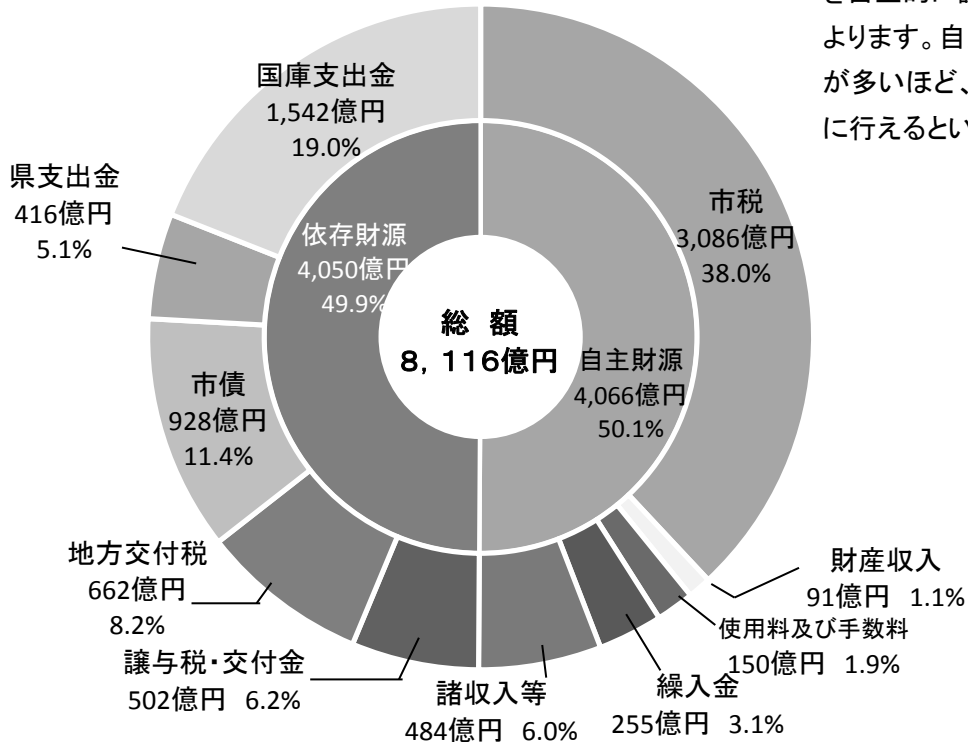
- ◆一般会計 福祉、教育、道路・公園の整備など、市の基本的な事業を行う会計（財布）です。主に市税や地方交付税などによってまかなわれます。
- ◆特別会計 特定の事業を特定の歳入によって実施するための会計の総称です。一般会計から切り離して整理することで、個々の事業の収支や運営実績が明確になります。国民健康保険事業費や介護保険事業費、市営住宅事業費など、本市では12会計あります。
- ◆企業会計 地方公共団体が直接、社会公共の利益を目的として経営する地方公営企業の会計の総称で、主に利用者のみなさんが支払う料金収入で事業を行います。交通事業や上下水道事業など、本市では7会計あります。

2

一般会計予算

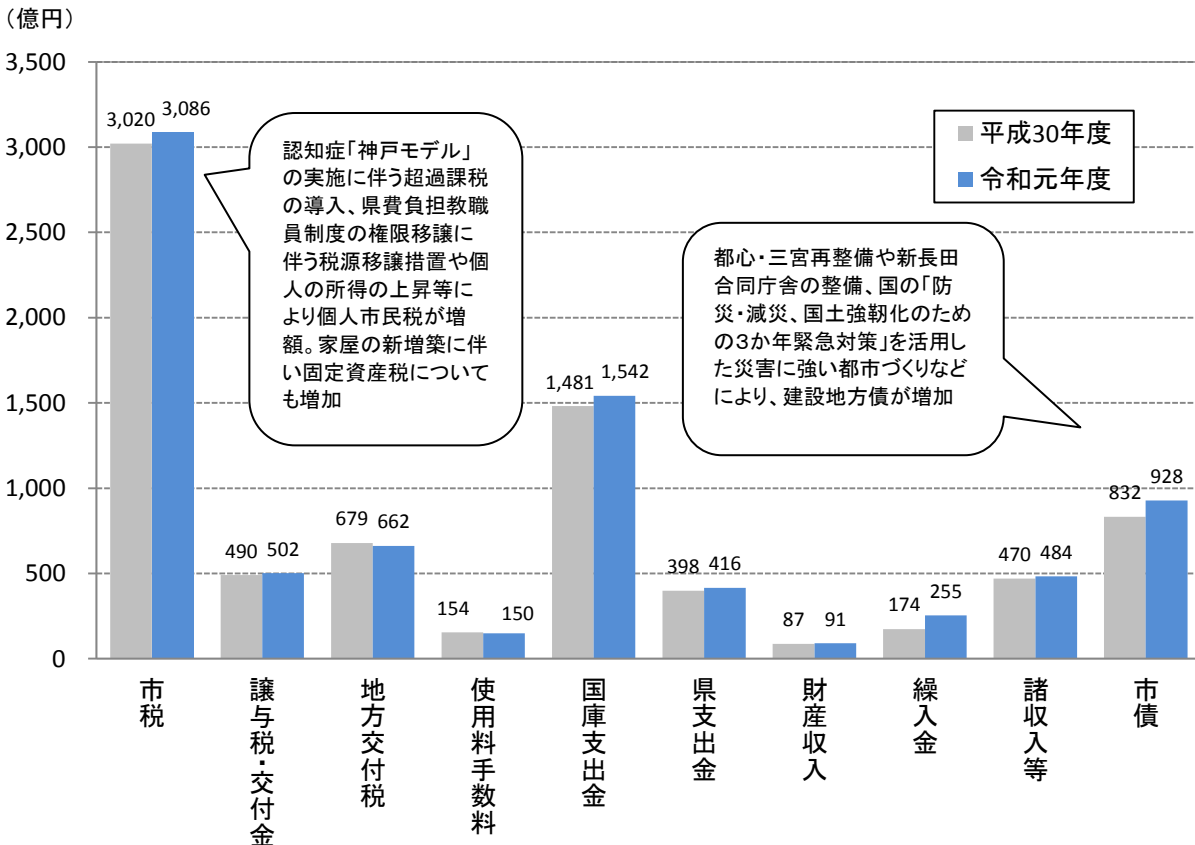
(1) 歳入の状況

■ 歳入予算の内訳



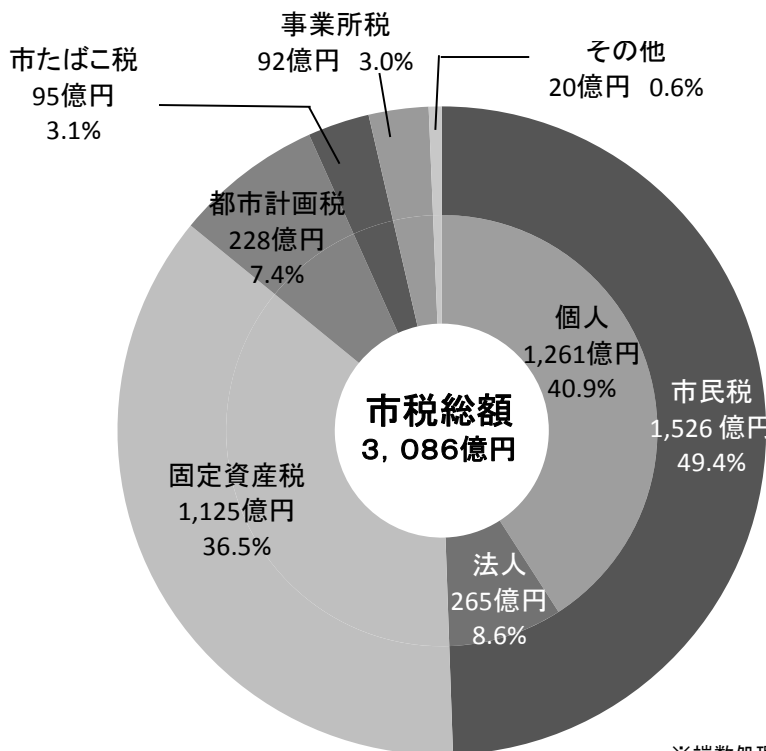
歳入は、自主財源と依存財源に分類できます。この分類は、財源を自主的に調達できるかどうかによります。自主財源である市税等が多いほど、財政運営が機動的に行えるといえます。

■ 対前年度比較



■ 市税の内訳

歳入予算のうち市税は3,086億円で、
予算総額の38.0%にあたります。

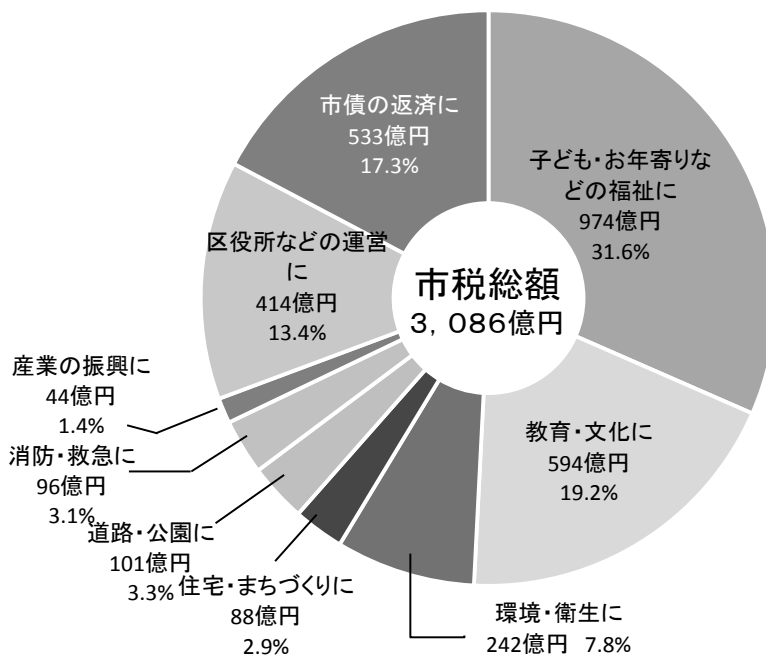


※端数処理のため、合計値が異なります

財政一口メモ

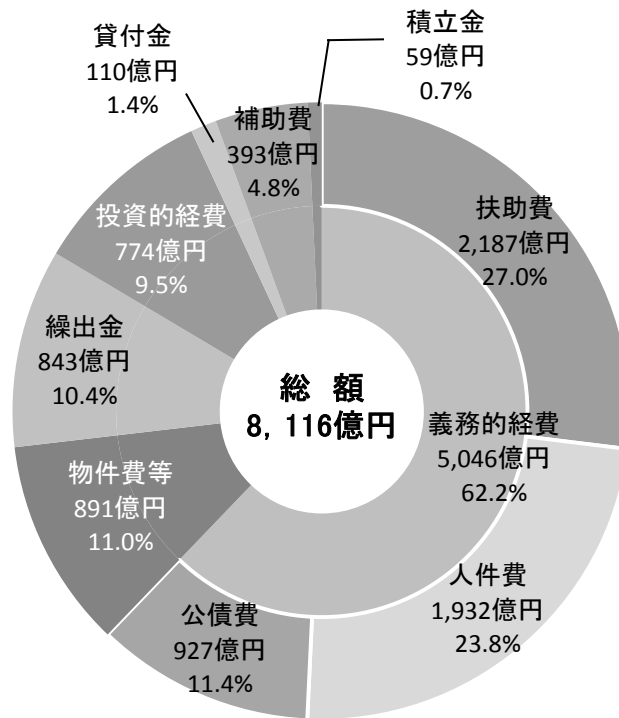
■ 市税の使われ方

市民のみなさんに納めていただく市税は、福祉、教育・文化、環境・衛生など、市民生活に密接な関連のある部門に重点配分しています。

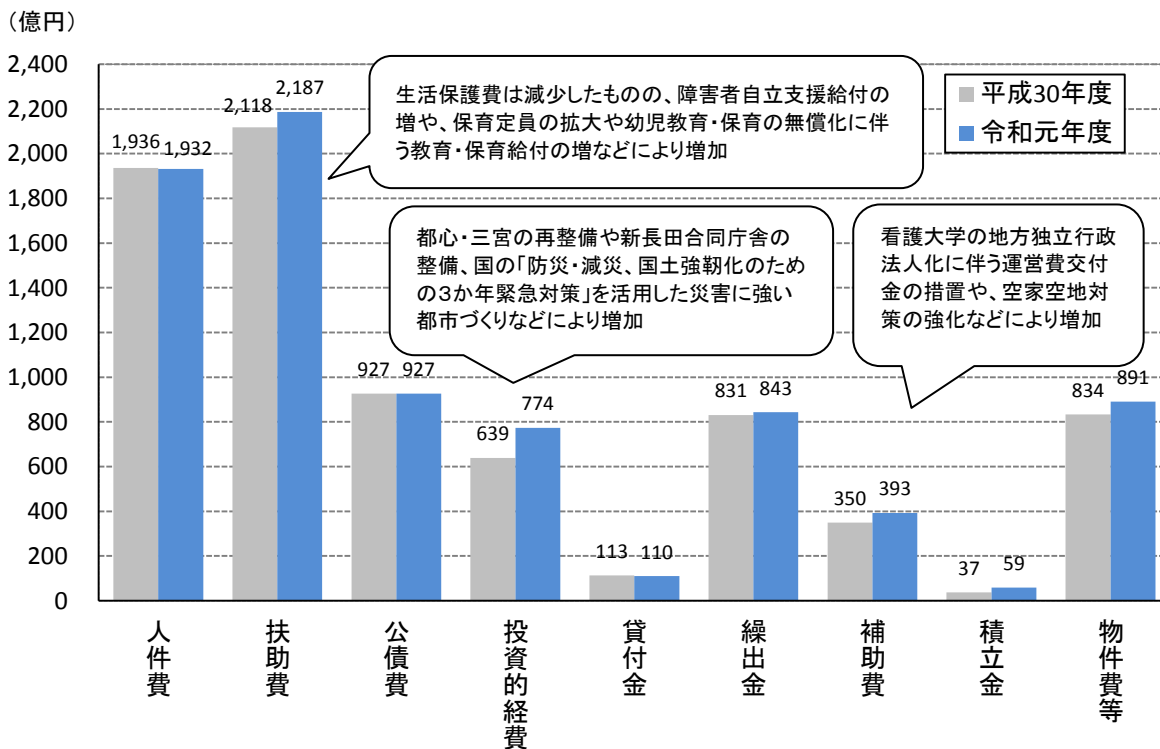


(2) 歳出の状況

■ 歳出予算（性質別）の内訳



■ 対前年度比較



用語の解説

- ◆義務的経費 地方公共団体の歳出のうち、その支出が義務付けられている経費であり、この比率が高いほど、財政状況が厳しいこととなります。

3

市有財産、市債および一時借入金

1 市有財産

財産とは、公有財産、物品、債券および基金です。このうち、公有財産とは、市が所有している財産で、土地、建物、船舶、航空機、地上権、有価証券、出資による権利などの財産をいいます。

平成31年3月31日現在、地方公営企業法適用事業（下水道・港湾・新都市整備・自動車・高速鉄道・水道・工業用水道の7事業）を除いた財産の現在高は次のとおりで

平成31年3月31日現在

| 種 類 | 数 量 | | | 備 考 | | |
|------|---------------|------|------------|-------------|-------------|-----------------------|
| | 単位 | 行政財産 | 普通財産 | | 計 | |
| 公有財産 | 土 地 | ㎡ | 43,330,131 | 24,876,573 | 68,206,704 | |
| | 建 物 | 延㎡ | 6,755,469 | 451,008 | 7,206,477 | |
| | 立 木 | ㎡ | - | 143,954 | 143,954 | |
| | 船 舶 | 隻 | 1 | - | 1 | 消防艇 |
| | 浮 棧 橋 | 基 | 1 | - | 1 | |
| | 航 空 機 | 機 | 2 | - | 2 | ヘリコプター |
| | 地 上 権 | ㎡ | 1,763 | 1,420 | 3,183 | |
| | 地 役 権 | ㎡ | 15,374 | - | 15,374 | |
| | 温 泉 権 | 件 | 9 | 1 | 10 | 銀泉、しあわせの村温泉等 |
| | 無 体 財 産 権 | 件 | - | 42 | 42 | 神戸パンダ、神戸ウイングスタジアム商標権等 |
| | 有 価 証 券 | 千円 | | | 13,353,650 | 関西国際空港土地保有株式会社株券等 |
| | 出 資 に よ る 権 利 | 千円 | | | 249,986,563 | 日本高速道路保有・債務返済機構出資金等 |
| | 物 品 | 点 | | | 7,543 | |
| 債 権 | 千円 | | | 86,918,322 | | |
| 基 金 | 千円 | | | 317,931,001 | | |

(注)数量は速報値のため、決算とは異なる場合があります。

※繰替運用の残高

(千円)

| 基 金 名 | 運用残高 | 内 容 |
|---------------|-----------|-------------------------|
| 神戸市公債基金 | 5,856,819 | 一般会計財源対策資金等 |
| 神戸市市民福祉振興等基金 | 1,480,000 | 有料老人ホーム「サン舞子マンション」建設資金等 |
| 神戸市営住宅敷金等積立基金 | 1,070,579 | 鹿の子台南住宅取得資金等 |
| 合 計 | 8,407,398 | |

用語の解説

- ◆行政財産 庁舎、事務所、学校、公園など、公用または公共用に利用される財産
- ◆普通財産 行政財産以外のすべての公有財産

2 市 債

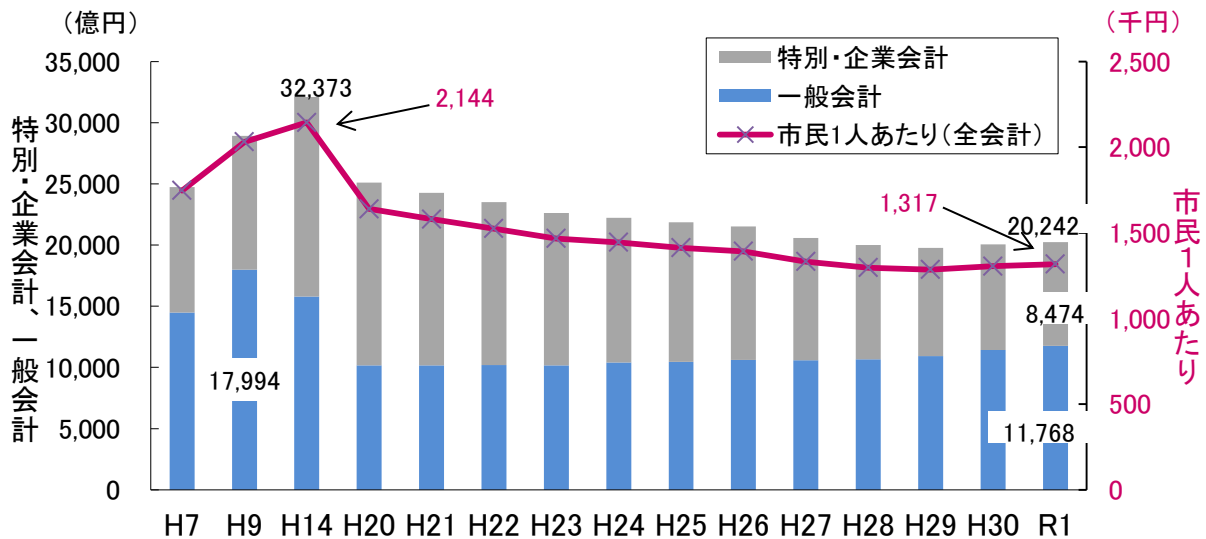
市民生活や産業振興などに必要な都市施設の整備や、安全で安心なまちづくりを進めるために市債を発行しています。事業の優先順位を明確化し、施策の重点化を行うことによって、将来世代に大きな負担を残さないよう、市債残高の管理に努めています。

■ 市債残高見込み（令和元年度当初予算）

（単位：億円）

| 会 計 | 平成30年度末 現在高見込額 | 令和元年度中増減見込額 | | 令和元年度末 現在高見込額 |
|---------|-------------------|-------------|-------|------------------|
| | | 発行予定額 | 元金償還額 | |
| 一 般 会 計 | 11,421 | 347 | 927 | 11,768 |
| 特 別 会 計 | 1,839 | △ 7 | 191 | 1,832 |
| 市営住宅事業 | 945 | 43 | 128 | 988 |
| その他 | 894 | △ 50 | 63 | 844 |
| 企 業 会 計 | 6,791 | △ 149 | 403 | 6,642 |
| 下水道事業 | 1,493 | 29 | 125 | 1,522 |
| 港湾事業 | 2,188 | △ 5 | 132 | 2,183 |
| 新都市整備事業 | 1,186 | △ 183 | 4 | 1,003 |
| 自動車事業 | 28 | 6 | 9 | 34 |
| 高速鉄道事業 | 1,581 | 16 | 125 | 1,597 |
| 水道事業 | 274 | △ 18 | - | 256 |
| 工業用水道事業 | 41 | 6 | 8 | 47 |
| 借 換 債 | - | - | 637 | - |
| 合 計 | 20,051 | 191 | 2,158 | 20,242 |

■ 市債残高の推移



※市民1人あたり…各年度3月末現在の住民基本台帳登録人口により計算。
（「R1予算」のみ、H30年12月末現在のもの）

用語の解説

- ◆借換債 市債の償還年限は、充当した施設の耐用年数等に合わせて設定しますが、それより短い年数で借入れをすることがあるため、残りの償還期間を考慮して償還を均等化するために発行する地方債をいいます。

3 一時借入金

一時借入金とは、年度の途中において支出が収入を上回り歳計現金に不足が生じる際に、その不足を補うために一時的に借り入れる現金のことをいいます。

一時借入金の令和元年度予算における最高額（限度額）は、次のとおりです。

（単位：億円）

| 会 計 | | 借入限度額 |
|------------------|-------------------|-------|
| 一 般 会 計 | | 900 |
| 企 業 会 計 | 下 水 道 事 業 会 計 | 10 |
| | 港 湾 事 業 会 計 | 200 |
| | 新 都 市 整 備 事 業 会 計 | 200 |
| | 自 動 車 事 業 会 計 | 27 |
| | 高 速 鉄 道 事 業 会 計 | 187 |
| | 水 道 事 業 会 計 | 30 |
| | 工 業 用 水 道 事 業 会 計 | 7 |
| 合 計 | | 1,561 |

（注）特別会計の一時借入金はありません。

財政一口メモ

宝くじの収益金はまちづくりに役立てられています。

◆神戸市内で販売された宝くじの売上げの一部は神戸市の収入になります。

宝くじは
神戸市内で買ってね！



◆宝くじ収益金の使い道

道路や公園整備のほか、子育て支援やルミナリエ、ラグビーワールドカップ2019など、さまざまな事業に役立てられています。

◆宝くじがネットでも買えるように！

PC・スマートフォンからいつでもどこでも購入することができ、抽せん結果の確認から当せん金のお受け取りまで、すべてインターネット上で完結することができます。



簡単！
便利！

Ⅱ 平成30年度下半期における 財政運営の状況について

1 補正予算のあらまし

平成30年度上半期（平成30年4月～9月）と下半期（平成30年10月～平成31年3月）における補正予算額、および現計予算額は次のとおりとなっています。

（単位：百万円）

| | 当初予算額 | 補正予算額 （上半期） | 補正予算額 （下半期） | 現計予算額 |
|------|-----------|----------------|----------------|-----------|
| 一般会計 | 778,490 | 5,242 | 24,072 | 807,804 |
| 特別会計 | 660,424 | 207 | 9,213 | 669,844 |
| 企業会計 | 317,682 | 2,870 | 11,807 | 332,359 |
| 全会計 | 1,756,596 | 8,319 | 45,092 | 1,810,007 |

2 市民負担の状況

一般会計歳入予算 7,784億9,000万円のうち市民のみなさんの直接負担となる市税の平成30年度当初予算額は、3,020億178万円で歳入予算全体の38.8%になります。

これを平成31年3月1日現在の世帯数（717,681世帯）及び人口（1,524,422人）で割りますと、

1世帯当たり 420,800円

1人当たり 198,100円 となります。

3 一時借入金の状況

平成31年3月末における一時借入金の現在高は、次のとおりとなっています。

（単位：億円）

| 会計 | 借入限度額 | 現在高 |
|------|-----------|-----|
| 一般会計 | 900 | - |
| 企業会計 | 下水道事業会計 | 10 |
| | 港湾事業会計 | 200 |
| | 新都市整備事業会計 | 200 |
| | 自動車事業会計 | 55 |
| | 高速鉄道事業会計 | 185 |
| | 水道事業会計 | 30 |
| | 工業用水道事業会計 | 7 |
| 合計 | 1,587 | 9 |

（注）特別会計の一時借入金はありません。

4

予算の執行状況

平成31年3月末現在における一般会計、特別会計の執行状況は次のとおりとなっています。

■ 歳入

(単位：百万円、%)

| 区分 | 予算現在額 | 収入額 | | | 収入率 |
|-----------------|---------|---------|---------|---------|-------|
| | | 上半期 | 下半期 | 合計 | |
| 一般会計 | 828,460 | 377,788 | 324,916 | 702,704 | 84.8 |
| 特別会計 | 673,971 | 164,764 | 267,923 | 432,687 | 64.2 |
| 市場事業費 | 2,684 | 839 | 895 | 1,734 | 64.6 |
| 食肉センター事業費 | 1,069 | 101 | 107 | 208 | 19.5 |
| 国民健康保険事業費 | 161,432 | 49,834 | 86,312 | 136,146 | 84.3 |
| 農業共済事業費 | 333 | 116 | 65 | 181 | 54.4 |
| 母子父子寡婦福祉資金貸付事業費 | 226 | 305 | 71 | 376 | 166.4 |
| 駐車場事業費 | 967 | 396 | 456 | 852 | 88.1 |
| 農業集落排水事業費 | 1,460 | 38 | 78 | 116 | 7.9 |
| 市街地再開発事業費 | 10,805 | 1,122 | 2,113 | 3,235 | 29.9 |
| 市営住宅事業費 | 40,672 | 7,772 | 13,398 | 21,170 | 52.1 |
| 介護保険事業費 | 140,364 | 56,409 | 59,441 | 115,850 | 82.5 |
| 後期高齢者医療事業費 | 37,912 | 7,591 | 9,833 | 17,424 | 46.0 |
| 公債費 | 276,047 | 40,241 | 95,154 | 135,395 | 49.0 |

■ 歳出

(単位：百万円、%)

| 区分 | 予算現在額 | 執行額 | | | 執行率 |
|-----------------|---------|---------|---------|---------|------|
| | | 上半期 | 下半期 | 合計 | |
| 一般会計 | 828,460 | 256,706 | 277,593 | 534,299 | 64.5 |
| 特別会計 | 673,971 | 239,617 | 295,679 | 535,296 | 79.4 |
| 市場事業費 | 2,684 | 1,062 | 789 | 1,851 | 69.0 |
| 食肉センター事業費 | 1,069 | 205 | 284 | 489 | 45.7 |
| 国民健康保険事業費 | 161,432 | 49,372 | 89,896 | 139,268 | 86.3 |
| 農業共済事業費 | 333 | 134 | 122 | 256 | 76.9 |
| 母子父子寡婦福祉資金貸付事業費 | 226 | 64 | 69 | 133 | 58.8 |
| 駐車場事業費 | 967 | 355 | 271 | 626 | 64.7 |
| 農業集落排水事業費 | 1,460 | 225 | 117 | 342 | 23.4 |
| 市街地再開発事業費 | 10,805 | 1,795 | 1,548 | 3,343 | 30.9 |
| 市営住宅事業費 | 40,672 | 5,519 | 11,515 | 17,034 | 41.9 |
| 介護保険事業費 | 140,364 | 55,199 | 69,240 | 124,439 | 88.7 |
| 後期高齢者医療事業費 | 37,912 | 15,207 | 18,741 | 33,948 | 89.5 |
| 公債費 | 276,047 | 110,480 | 103,087 | 213,567 | 77.4 |

(注) 3月末日の執行状況であるため、決算額とは異なります。

| 会計別 | 業務の予定量（3月補正後） |
|-----------|--|
| 下水道事業会計 | (1) 下水及びし尿処理 : 下水処理量 494,685m ³ /日 し尿処理量 94m ³ /日 (2) 汚水中継及び雨水排水 : 汚水中継量 69,433m ³ /日 雨水排除量 14,847,130m ³ /年 |
| 港湾事業会計 | (1) 港湾管理 : 岸壁 5,500万t 物揚場 20万t 埠頭用地 専用 1億6,800万m ² 、一般 6,500万m ² 港湾幹線道路 700万台 入港料対象船舶 1億6,100万t (2) 港湾施設運営 : 上屋 専用 3,800万m ² 、一般 3,300万m ² 荷役機械 300回/30分 船舶給水 23万m ³ |
| 新都市整備事業会計 | 土地売却量 : ポートアイランド（第2期） 23,500m ² ポートアイランド沖 32,900m ² 西神住宅団地 12,100m ² 西神住宅第2団地 14,400m ² 神戸研究学園都市 1,100m ² 押部谷第2団地 1,200m ² 神戸複合産業団地 61,700m ² |
| 自動車事業会計 | (1) 運転車両数 : 158,512両/年、434両/日 (2) 運転キロ : 17,084,190km/年、46,806km/日 (3) 輸送人員 : 67,395,136人/年、184,644人/日 |
| 高速鉄道事業会計 | (1) 運転車両数 : 60,188両/年、165両/日 (2) 運転キロ : 19,397,341km/年、53,143km/日 (3) 輸送人員 : 114,833,015人/年、314,611人/日 |
| 水道事業会計 | (1) 給水量 : 171,304,000m ³ /年、469,326m ³ /日 (2) 給水戸（箇所）数 : 806,538戸（箇所） |
| 工業用水道事業会計 | (1) 給水量 : 18,690,000m ³ /年、51,205m ³ /日 (2) 給水工場数 : 69工場 |